

内田光子

ピアノ・リサイタル
「シューベルト・ソナタプログラム」

Mitsuko
Uchida
Piano Recital

魂のピアニスト、ふたたび――

©Richard Avedon

Program

シューベルト Franz Schubert (1797-1828)

ピアノ・ソナタ 第4番 イ短調 D537
Piano Sonata No.4 in A Minor, D537

ピアノ・ソナタ 第15番 ハ長調 D840
Piano Sonata No.15 in C Major, D840

ピアノ・ソナタ 第21番 変ロ長調 D960
Piano Sonata No.21 in B-flat Major, D960

※演奏者の都合により曲目・曲順が変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。

お問合せ・ご予約は

くらこコンサート <http://www.kuracon.jp>

TEL 086-422-2140
〒710-0055 岡山県倉敷市阿知 2-25-33

●車いすを使用される方は、あらかじめ主催者にお申し出下さい。
●ご入場は小学生以上の方とさせていただきます。
●お子様のお様子のご鑑賞はご遠慮いただいております。必ずお一人様 1枚チケットをお求め下さい。

当日は駐車場が混み合いますので、
できるだけ公共交通機関または
乗り合わせで会場下下さい

主催：くらこコンサート
共催：RSK山陽放送
後援：山陽新聞社 / 岡山県郷土文化財団 / 倉敷市教育委員会
協賛：郷土の中高校生にクラシック音楽をプレゼントする会

託児室をご用意します
(要予約：お子様一人1,000円)

*定員になり次第締め切らせていただく場合がございます。

託児のお問い合わせ・お申し込みは
ファミリーシッター岡山
TEL：086-270-1403

ブレイガイド

〈倉敷〉●インディーズ TEL086-422-1457
(天満屋倉敷店 4F)
〈岡山〉●岡山シンフォニーホールチケットセンター
TEL086-234-2010
●岡山音協 TEL086-224-6066
●ぎんざや TEL086-222-3244
●天満屋バスステーションチケットセンター
TEL086-231-7679
●山陽放送サービス TEL086-235-6183
●高島屋友の会 TEL086-232-1111(代)
〈津山〉●ヨシダミュージック TEL0868-23-4000
〈福山〉●天満屋 TEL084-927-2604
●スガナミ楽器 TEL084-923-6150
〈その他〉●チケットぴあ TEL0570-02-9999
Pコード 118-289
●ローソンチケット TEL0570-084-006
Lコード 63115

2018年

11月4日(日)

15時30分開場 / 16時開演

倉敷市民会館

入場料 [全席指定]

S 10,000円 / A 8,000円
B 6,000円 / 学生 1,000円

学生 = 小学生～25歳までの学生：当日指定・前売のみ限定100

本公演の学生券は「郷土の中高校生にクラシック音楽を
プレゼントする会」のご協賛により助成をいただいております

7月19日(木)
チケット一般発売開始

内田光子さんは、1970年のショパン・コンクールで第2位(日本人歴代最高位)に入賞し、その後の活躍と優れた功績により大英帝国勲章「デイム」の称号を授与され、2度のグラミー賞受賞など大きな評価を受けつつ、輝かしいキャリアを重ねてきました。そんな内田さんとくらしきコンサートとの御縁は、半世紀以上さかのぼることができます。

内田さんのお父上は外交官としてウィーンに赴任され、日本とオーストリアの交流に力を注がれました。一方、くらしきコンサートを主宰する大原3きょうだいの父で、クラシック音楽を愛した倉敷の実業家・大原總一郎は、内田大使と親交もあり、80余年前に日奥協会(日本・オーストリアの文化交流団体)を創設し、初代会長を務めました。内田さんも12歳のときご家族で渡欧して以来、ウィーンでピアノの勉強に励んだのです。

内田さんが初めてくらしきコンサートに登場したのは1995年。実はその6年前、体調がすぐれず来日中止になった幻の倉敷公演を、「いつか必ず」と約束して下さり、「東京・倉敷のみ」という贅沢な日本公演が実現してその初日を飾ることになりました。プログラムはシューベルトとシェーンベルク——ウィーン出身の2人の音楽家でした。

そして今回、23年ぶりの倉敷公演では、彼女が精力的に取り組んでいるシューベルトのピアノ・ソナタ・シリーズから3曲が演奏されます。

シューベルト作品に寄せる内田さんの愛情は、年月を経ていっそう深まっているにちがいありません。ウィーンを原点にして歩み出した内田さんの人生は巡り巡って倉敷ともつながり、ふたたびシューベルトの魂を、私たちと結び合わせてくれることになりました。夭逝した音楽家の一生とは対照的に、無限の時間を生きるシューベルトの音楽に包まれて、人々は改めて人生を思い、新しい気持ちで世界の美しさを発見することでしょう。

内田さんの渾身の演奏を、最後の一言が響き終わる瞬間まで、心にとどめていただけますように——。



Decca / ©Justin Pumfrey

Profile

内田光子(ピアノ)

古典派から初期ロマン派さらに新ウィーン楽派までにおよぶ幅広いレパートリーを得意とする世界最高峰のピアニストのひとり。クリーヴランド管、シカゴ響、ベルリン・フィル、コンセルトヘボウ、バイエルン放送響、ロンドン響、フィルハーモニア管、ロンドン・フィルなど世界トップレベルのオーケストラとの共演、マリス・ヤンソンス、リッカルド・ムーティ、サイモン・ラトル、エサ=ベッカ・サラネン、アンドリス・ネルソンスなど優れた演奏家と共演している。ウィーン、ベルリン、パリ、アムステルダム、ロンドン、ニューヨーク、東京でも定期的にリサイタルを開催、またザルツブルク・モーツァルト週間およびエディンバラ国際フェスティバルでも定期的に招待されている。デッカと専属契約を結び、これまでに2度にわたるグラミー賞受賞のほか多数の賞を受賞している。

長年にわたり若い演奏家の成長を支援し、ボルレッティ・ブイトーニ・トラスト(Borletti-Buitoni Trust)およびマールボロ音楽祭の理事を務めている。2015年、ザルツブルク・モーツァルト週間で金賞受賞、高松宮殿下記念世界文化賞(音楽部門)を受賞。作品に対する深い探究と解釈が評価され、12年にはロイヤル・フィルハーモニック・ソサエティのゴールドメダル、14年にはケンブリッジ大学より名誉博士号が授与された。サントリーホールのアソシエイト・アーティスト。(http://www.mitsukouchida.comより)

演奏会に子どもたちをご招待!(計100名)

「クラブレの会」(郷土の中高校生にクラシック音楽をプレゼントする会)は、地元有志の法人・個人による基金で設けられた「くらしきコンサート・ジュニア招待席」に、中高生を中心とする子どもたちを無料でご招待している会で、公演名を必ず書いて、葉書でご応募下さい。*応募は封書でも受け付けています

♪ 公演名	内田光子
♪ 対象者	公演日現在で中高生の方
●主として岡山県在住の中高校生	
●公演当日に来場可能であれば、次の方も応募できます。	
※小学生	
※働いている方(18歳まで)	
※からだに障害をもたれた方(22歳まで)	
※岡山県外在住の上記該当者	
●ただし次の方は、保護者などの付き添いが必要です。招待者には付き添いの方の席を並び、またはお近くでご用意しますので、保護者などの氏名を必ず書き添えて下さい。	
※公演日現在で中学生以下の方	
※からだに障害をもたれた方のうち、介助が必要な方	
♪ 応募締め切り	10月5日(金)消印有効
♪ ご招待の通知	

- 応募者多数の場合は抽選とし、演奏会の2週間前までに、応募者全員に結果をお知らせいたします。
- チケット購入済みの方が当選された場合、購入チケットの返金・キャンセルはお受けできません。

●応募・お問い合わせ先

〒710-0055 倉敷市阿知2-25-33 株式会社 三楽 気付

「クラブレの会・ジュニア招待席」係

TEL(086)422-2299 / FAX(086)422-4518

*午前9時～午後5時(土・日・祝日は休業)

ご応募いただいた方の個人情報は、本会からの通知、本会における統計データとして使用され、第三者に提供されることはありません。お気軽にご応募下さい。

♪ 応募方法 ※記入もれは無効になります。ご注意ください。

- (A)高校生 [通信制課程の方は18歳まで:生年月日を明記]
葉書に、公演名・招待を希望する本人(1枚の葉書で2名まで)の氏名・学校名・学年・郵便番号・住所・電話番号を書いて「クラブレの会・ジュニア招待席」係へ郵送して下さい。2名で応募するときは、2名とも項目を明記し、連絡先の氏名に○印を付けて下さい。
- (B)中学生
保護者が葉書に、公演名・保護者の氏名(印)・お子様との続柄・郵便番号・住所・電話番号・お子様(2名まで)の氏名・学校名・学年を書いて「クラブレの会・ジュニア招待席」係へ郵送して下さい。ただし、ご招待が決まった場合、保護者の方は有料(B相当6,000円)となりますので、あらかじめご了承下さい。すでにチケットを購入されている保護者の方は、座席番号をお書き添下さい。
- (C)その他
●小学生……(B)の要領でお申し込み下さい。
●働いている方(18歳まで)
……(A)の要領で葉書に、公演名・招待を希望する本人の氏名・勤務先(電話番号も)・生年月日・郵便番号・住所・電話番号を書いて「ジュニア招待席」係へ。
●からだに障害をもたれた方(22歳まで)
……葉書に、公演名・招待を希望する本人の氏名・生年月日・郵便番号・住所・電話番号・車いすの有無・介助の有無(介助を必要とする理由と介助者氏名)を書いて「ジュニア招待席」係へ。なお、ご招待が決まった場合は介助者1名に限り無料招待いたします。